

あなたのなやみを聞かせてください

学校の子たちが、意地悪なことを言うときがあります。
どうすればやめてもらえるでしょうか？
—フランスのもううんざりより

今は
親切では
ありません。

やめて
ください。

それは
よくありません。

言葉を使いましょう

だれかが不親切にしているところを見たら、やめるように言いましょう。例えばこんなふうに言ってみたらどうでしょうか。こんなことを言える場面を練習してみましよう。

親愛なる もううんざりさん、

だれかに何かをさせることはできません。でも、もしあなたが思いやりをもって話せば、ほかの人たちもあなたのもはんにしたがるかもしれません。言葉には力があります。良いことのために使うときには特にそうです。意地悪な言葉は人をきずつけますが、思いやりのある言葉は人を助け、いやし、はげまして元気にします。いくつかのヒントをしょうかいします。

『フレンド』

この世を思いやりで 満たしましょう

ほかの人が何をしても、何を言っても、あなたはこの世を思いやりで満たすことができます。親切な言葉を言うだけで、だれかにすばらしい気持ちを感じてもらうことができます。あなたが言える親切な言葉をいくつか書き出してください：
